

いじめ対策総点検（学校訪問指導）について

令和8年度いじめ対策総点検が以下のとおり実施されました。

- 1 日 時 令和8年8月18日（火）13:30～15:00
- 2 場 所 本校校長室
- 3 出席者 県教育委員会：生徒指導課2名
学校：校長、教頭、いじめ対策推進教員2名、生徒指導主事、各年次主任、
養護教諭、PTA会長
- 4 内 容 (1) 現状の聴き取り、書類点検（30分）
いじめ総点検チェックシート（自校体制確認・いじめに関する自己点検）
に基づく書類点検、指導
(2) 架空の事例について対応のポイント確認（60分）
架空の事例について、出席した本校職員がそれぞれの役割に基づいた
対応の確認、事案の対応策の検討、生徒・保護者への説明
終了後、振り返り、指導
- 5 指導事項 (1) 2人担任制による多面的な生徒理解により未然防止教育に力を入れている。
(2) 初動対応にも力を入れており、対応がしっかりされている。
(3) 不在の職員がいる場合でも、組織的に対応することを職員に周知し、抱え込みを防いでいる。
(4) 職員による「いじめに関する自己点検」の正答率も高く、いじめ対策への理解が浸透している。
(5) スクールロイヤー、警察などとの連携を意識しており外部機関との協力体制も視野に入れている。
(6) いじめに関するアンケートも記名式と無記名式を併用して、いじめの見逃しがない体制を整えている。
(7) 生徒指導の考え方が、懲罰的指導から、支援に変わっている。